

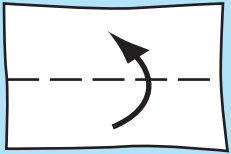
作ろう! 飛ばそう! 紙ひこうき!!

「おへそ飛行機」の作り方・飛ばし方

●用意する物 A4サイズの紙。
コピー用紙くらいの厚さがよい。

●作り方

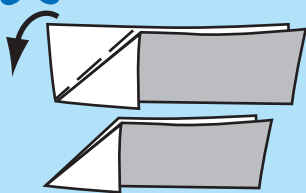
1 半分に折る。中心線は大切なので丁寧に。



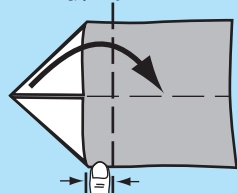
2 角を三角に折る。



3 反対側の角も三角に折る。

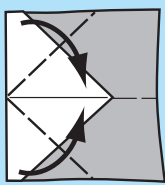


4 中心線から開き、点線から折る。

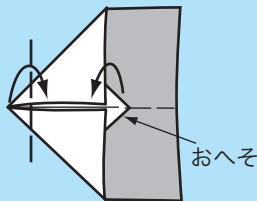


大人の親指1本分。
およそ2cm。

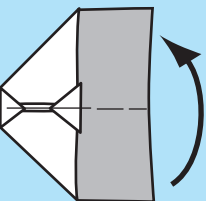
5 両方の角を三角に折る。



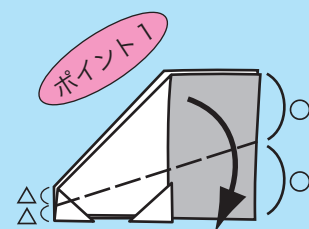
6 「おへそ」を折る。先端もおへそとおなじ大きさの三角を折る。



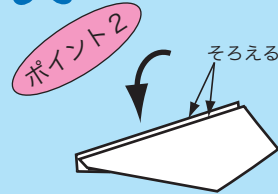
7 「おへそ」が外側になるように半分に折る。



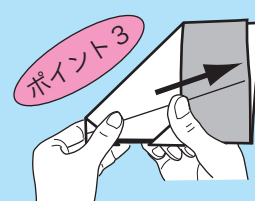
8 ○と○、△と△が同じ長さになるように折る。



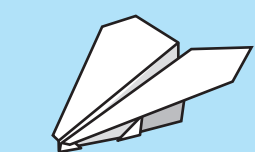
9 反対側は、最初に折った線にそろえて折る。



10 折ったつばさを戻して、指で折り目をのばす。



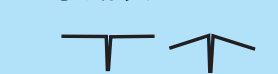
11 つばさを開いて完成!



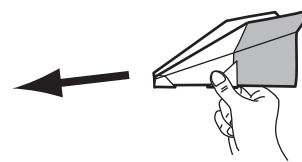
正面から見たとき「Y」になるように。



「T」やつばさが下がっているのはダメ

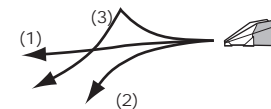


●飛ばし方
(部屋の中で飛ばす場合)

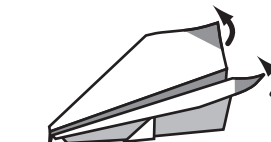


「おへそ」のあたりを持ち、ダーツを投げるように、水平に押し出す。

●調整方法



(1)ちょうどよい。
(2)つばさの後ろのへりを2~3mm反り上げる。



(3)上の図とは逆に、後ろのへりをすこし下げる。

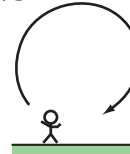
●外で飛ばすとき
風上に向け、斜め上に投げる。



※車の通らない広い場所で飛ばしましょう

●宙返りのさせ方

上の(2)の調整をして思いっきり投げると、宙返りする。

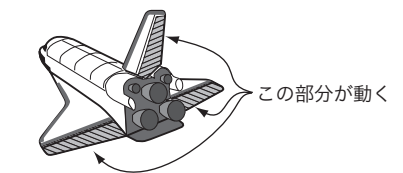


よく飛ぶ紙飛行機のために

- ・角をそろえて折る。
- ・紙がシワにならないように。

スペースシャトルも、大気圏突入後は、エンジンを使わずに飛んでいます。翼の後ろの部分動かして、機体の飛行方向をコントロールしています。

実は、紙飛行機と同じなのです。



紙飛行機には、ここで紹介した折り紙飛行機以外にも、接着剤を使って組み立てるものもあります。上手に飛ばせば高度20m以上、20秒~1分以上飛びます。



青い空高く飛ぶ自作の紙飛行機を見上げるとき、まるで自分が飛んでいるような自由な時間。飛行の原理、操縦の原理も実感できます。

解説: 丹波 純 (タンバ ジュン)

1994年全国紙飛行機大会優勝。全国各地の科学館やイベントなどで、親子を対象とした「工作・実験 紙飛行機教室」を行っている。工学博士。

URL : <http://www.tamba-jun.com/>